



2025-2026年度 坂本 忠光会長

週報 No.2303

発行 2025年 10月 23日

2025-2026年度

会長 坂本 忠光

幹事 大木 崇寛

副会長 齋藤 哲雄

副幹事 奥川 淳一

編集責任者・公共イメージ向上委員会

委員長 寺脇 貴浩

行事予定

10月30日 定款の規定により休会

11月6日 会員卓話
宇多村海児会員
損害賠償事例にみる
危機管理のいま

11月16日 地区大会に振替
於：戸田市文化会館

11月20日 会員卓話
寺脇貴浩会員

11月29日 親睦活動野外例会
芋煮会
於：上尾丸山公園
バーベキュー場

皆さん、こんにちは。本日もご出席いただきありがとうございます。
前回の例会からの報告です。10月1日はロータリー財団部門セミナーと尾身茂先生の講演会に、門崎直前会長、齋藤副会長、大木幹事、私の4人で出席しました。講演会の設営では、地区に出向している藤村会員、齋藤修弘会員、大変お疲れ様でした。先週10月2日、上尾駅前における献血活動では25名の受付があり、20名から献血いただきました。10月6日の地区大会記念ゴルフ大会に参加していただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

さてロータリーの年度が、なぜ7月から始まるかを勉強してきました。毎年開催される国際大会に由縁があるそうです。日本の年度は4月から始まり3月までが一般的で、アメリカの会計年度は10月に始まり9月までが一般的です。これに対してロータリーの最初の会計年度は、国際大会が終了した翌日から始まるようになっていました。1910年当時は8月18日からロータリー年度が始まり、翌年1911年は8月21日からというように、国際大会が終わった翌日から年度のスタートでした。1912年8月、理事会で当時の国際ロータリークラブ連合会の会計監査を依頼した際、クラブ幹事と会計が十分な時間をもって大会に向けた財務報告を準備できるよう、会計年度の最終日を翌年6月30日にするのがいいのではないかと提案があり、1913年に、6月30日が会計年度の最終日と定められたそうです。

ロータリー年度という表現は、ロータリーの運営年度を示す用語として1913年から使用されているそうです。当時の『ザ・ロータリアン』に「終わりに近づきつつある本ロータリー年度は、クラブが容易に集結できるよう充実したクラブ合同会合が行われた1年でした」と記されているそうです。ですので、1913年4月に開催された大会執行委員会の決定以来、ロータリー年度は7月1日から翌年の6月30日となり、以来、現在に至っております。

ちなみに国際大会は1917年まで7月または8月に開催されていましたが、1916年の大会で夏場の暑さを考慮し、大会を6月に開催する決議案が採択され、1918年の国際大会から6月に開催されるようになったそうです。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

Rotary
ROTARY CLUB OF AGEO

幹事報告

大木 崇寛 幹事

◇今月のロータリーレートは1ドル=149円です。
◇地区大会チャリティゴルフコンペが10月6日に行われました。簡単に成績を報告させていただきます。設営の進行の関係上、午前中だけのリザルトになっていますが、当クラブからは齋藤博重会員が38位でベストスコアでした。それと細野会員のスコアが40で、トップ10の中に入ることによって、当クラブ会員が活躍したことを報告させていただきます。
◇計報です。村岡会員の奥様の村岡悦子様が10月2日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申しあげますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。葬儀は家族葬で執り行われます。御香典と御供花及び御供物などのご厚志はご辞退されるそうです。クラブからは代表で坂本会長が御香典をお持ちします。
◇続いて計報です。2002～2003年度の地区幹事をお務めになられた、杉戸ロータリークラブの武井章様のご逝去されました。
◇10月18日(土)の移動例会は、ポリオ根絶募金活動を藤村病院さんで13時より行います。その際、ポリオTシャツを着用ください。



委員長報告

齋藤 哲雄 副会長

10月3日の埼玉新聞に母校・埼玉県立大宮工業高等学校が掲載されました。今年が100年の節目で、私も実行委員会の中でさまざまな運営を進めているところです。母校は1925年、大正14年5月に鉄道の街として発展を続けている大宮町の鉄道省から、東京鉄道局大宮工場技芸見習い教習所内に大宮町立工業高等学校として開校されたのが元となっています。昭和38年に大宮町から埼玉県に移管して、埼玉県立大宮工業高等学校となりました。100年を節目にして来年の2026年、令和8年より埼玉県立大宮科学技術高等学校に生まれ変わります。私が在学していた時は野球部に所属しており、昭和43年の春

の選抜大会で優勝した実績もございます。至誠一貫・質実剛健という校訓の教育を受けて、2万人余りの卒業生は各分野で活躍している学校です、ということを報告させていただきました。

ロータリー財団委員会 門崎 由幸 委員長

次回例会は、10月18日(土)13時からの、藤村病院第8回健康フェア「活き生き感謝祭」になります。よろしくお願いいたします。



もう1点ご報告です。実は先週、献血活動の後、商工会議所の委員会があり、私は懇親会の席でちょっと意識がなくなってしまい救急車で運ばれ、皆さんにご迷惑をおかけいたしました。今後、体のメンテナンスに努めさせていただく所存です。

米山記念奨学会委員長 長沼 大策 委員長

本日、小林会員から10万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。しかしまだ目標額には半分ほどしか届いておりません。ぜひ皆様のご寄付をよろしくお願いいたします。

国際奉仕委員会 大木 保司 委員長

本日の理事会で台南東北RCさんとの国際交流に関する議事を提出させていただきます。旅行者へ参加者を伝えたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



米山記念奨学会功労者表彰

第4回マルチプル 長沼 大策 会員



例会主題

部門セミナー報告

青少年奉仕委員会 樋口 雅之委員長

今年度の青少年奉仕部門セミナーの報告をさせていただきます。私は地区の青少年奉仕委員会に所属していますので、設営側の立場として参加しました。9月6日(土)、大宮ソニック国際会議室で開催され、約140人の登録をいただきました。ガバナーのご挨拶、部門委員長のご挨拶の後に、危機管理を重要視しており、ハラスメントの防止と対処という映像を流しました。その中でロータリアンの皆さん、気を付けましょうというハラスメント防止3原則をお伝えします。触るな、2人になるな、酒に飲まれるな、です。若い人と2人きりで会わない、ボディタッチは極力控える、酒に飲まれて記憶がない状態では何かハラスメントをしないよう気を付けてくださいということです。RIには指定されたハラスメントを受けたら、72時間以内に必ずRIのハラスメント専用の窓口で報告をしてください、同時に警察に通報してくださいという規則があります。万が一ハラスメントを見かけたなら、RIの窓口へ届けたいといけませんので、その際にはお声掛けいただければと思います、という映像がありました。その後、各委員会の報告ということで、青少年交換委員会では本年度の派遣学生、来日学生、それ、熊木15名、計30名の紹介を行いました。それから、熊木ガバナーのご紹介を、今から3年前にフィンランドに青少年交換で1年間派遣されましたので、その留学体験の発表がありました。またインターアクト委員会からは、インターアクト交換、韓国での研修の報告ということで、浦和実業学園高校インターアクト部の生徒さんから発表がありました。その後、基調講演で、水泳のオリンピック、千葉すず選手に、「熱き心でモチベーションアップ」というテーマでお話しをいただきました。彼女は高校生の頃から非常にマスコミに注目される水泳選手で、だからこそ、いろいろな苦労があったというお話しと、英語が全く喋れないのに大学進学をやめて、アメリカに単身渡って水泳の修行をしたというお話しを披露していただきました。以上、ご報告とさせていただきます。



ロータリー財団委員会 門崎 由幸 委員長

セミナー報告ですが、まず勉強会として、第1回8月1日(金)にPPSについて、第2回9月5日(金)にロータリーのポリオ根絶活動についてをZOOMで行いました。そして部門セミナーが10月1日(水)15時半から開催されました。まず災害対策に対する地区の現状についての説明がありました。そして当地区における利用可能なDDFの現状についてと、財団部門の地区補助金運営委員会、補助金・VTT委員会、資金推進委員会、財団奨学・平和フェロー・学友委員会、ポリオ・プラス委員会、資金管理委員会から順に説明いただきました。財団部門としては、まずは寄付を利用した中で、各クラブがどう活かしていくかが大事なことだと思います。今後、クラブもグローバル補助金を利用した事業などを企画し活かしていければと考えています。各クラブの活動も参考に、私たちが行うべき補助金活用事業を模索していかなければと考えています。その後、尾身茂先生の講演になりました。素晴らしい内容で、藤村先生からご報告いただきます。



地区ロータリー財団部門 藤村作ポリオ・プラス委員長

今回の尾身茂氏の講演会にあたって、コーディネーターから担当させていただきました。内容について、先ほど皆さんのLINEに講演会の動画を送りましたのでそちらをご覧ください。今回尾身氏をお呼びしたきっかけは、尾身氏が、MyRotaryに出ていた世界で活躍するポリオの重要人物3人のうちの一人だからです。ロータリークラブと関わりが深い方で今回機会があつてお呼びすることになりました。動画をご観いただければわかると思いますが、尾身氏とロータリーとの深いつながりを感じることができ、尾身氏がロータリアンに感謝しているという気持ちが非常に伝わってくるような内容になっています。尾身氏の印象に残った言葉は、ポリオの根絶まで、私が生きている間に何となく見届けたいし、根絶が達成できた瞬間はロータリアンの方々と一緒に祝いしたいと仰っていたことです。



ロータリアンのポリオ根絶に対するやるべきこととがいくつかあります。ポリオ根絶は全体的にはWHOがやっていて、ロータリー含め5つの団体が支援しています。WHOはいまトランプ大統領が脱退してしまっ大変なので、ロータリーで支えていければと思っています。ロータリアンのもう1つの仕事にアドボカシーがあります。ポリオを根絶しようということを一般の人や政府機関・公共機関に広め、協力を仰ぐというのも私たちの役割です。

さて私個人ですが、来年1月、ポリオワクチンを投与しにパキスタンに行きます。多分その時に一緒に行くのは沖縄・大阪・札幌のバスターガバナー

です。ワクチンを投与する際は、護衛の小銃を持った軍の方に囲まれて安全だと思えますが、反勢力から自分が撃たれないか予断は許されません。ですが、行って現地がどうだったかを肌で感じ、その報告もできればいいなと思っています。

もう一つ、部門セミナーの補足で、ロータリーカードを推進するという委員長に突然任命されたので、クラブのロータリーカードを全クラブに作ってもらおうという働きをやっていきたいと思っています。ロータリーカードを使うことにより、支払った代金の0.3%がポリオ根絶支援に回ります。上尾クラブにもご協力をいただきたくお願いいたします。



スマイル

部門セミナー報告、ありがとうございました !!

出席率

会員数	33
出席免除	1
出席対象者	32
出席者数	17
53.25%	

坂本会長／大木崇寛幹事／齋藤哲雄副会長／奥川副幹事／大塚信郎会長／小林会員／尾花会員／大木保司会長／藤村会員／樋口会員／宇多村会員／長沼会員／門崎会員／関口良康会員／山崎会員／木田会員／荒井会員

2025.10.12

於：リプロ武道館

上尾3クラブ合同ポリオ根絶募金活動を行いました

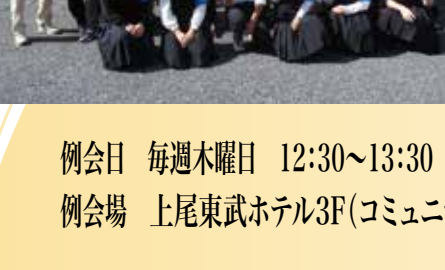
上尾西RC・原会長の発案で、埼玉上尾メディックスの開幕戦で上尾3クラブ合同によるポリオ根絶募金活動を行いました。昨シーズンまでプレイをしていた山岸あかね選手と椎名真子選手にも参加いただきました。



第3080回例会 2025.10.18

藤村病院 健康フェアで ポリオ根絶募金

会場では上尾高校インターアクト同好会の生徒さんも出展し、難民支援の缶バッジをチャリティ販売しました。お蔭様で大勢の方に募金をいただきました。この募金はロータリー財団へ送金させていただきます。



例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303

例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

